

NII学術情報基盤オープンフォーラム2022  
ナイトセッション

オープンサイエンスのための  
データ管理基盤ハンドブック  
～学術研究者のための“個人情報”  
の取扱い方について～の公開

2022年5月30日  
中央大学経済学部  
伊藤 伸介

# 伊藤 伸介

中央大学経済学部教授

国立情報学研究所客員教授



## 主な社会的活動

内閣官房IT総合戦略本部「パーソナルデータに関する検討会」技術検討ワーキンググループ構成員(2013年9月～2014年6月)

国立情報学研究所「匿名加工情報の技術検討ワーキンググループ」構成員(2016年5月～2017年3月)

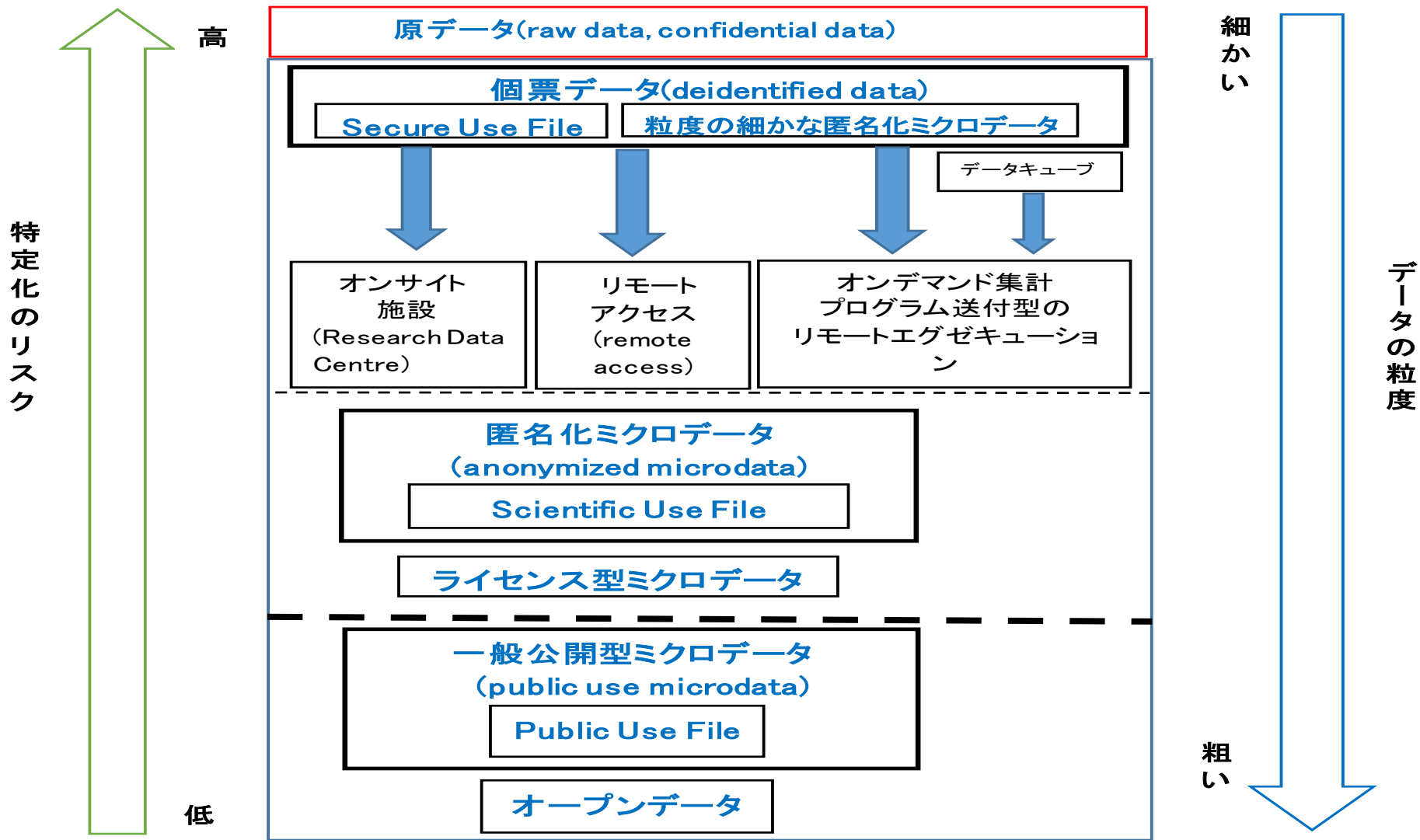
総務省統計研究研修所「匿名データ有識者会議」構成員(2018年12月～現在)

国税庁「国税庁保有行政記録情報の整備に関する有識者検討会」委員(2021年7月～現在)

## 主要業績

伊藤伸介(2018)「公的統計ミクロデータの利活用における匿名化措置のあり方について」『日本統計学会誌』47巻2号, p. 77-101.

図1 公的統計の提供形態に関する概略図



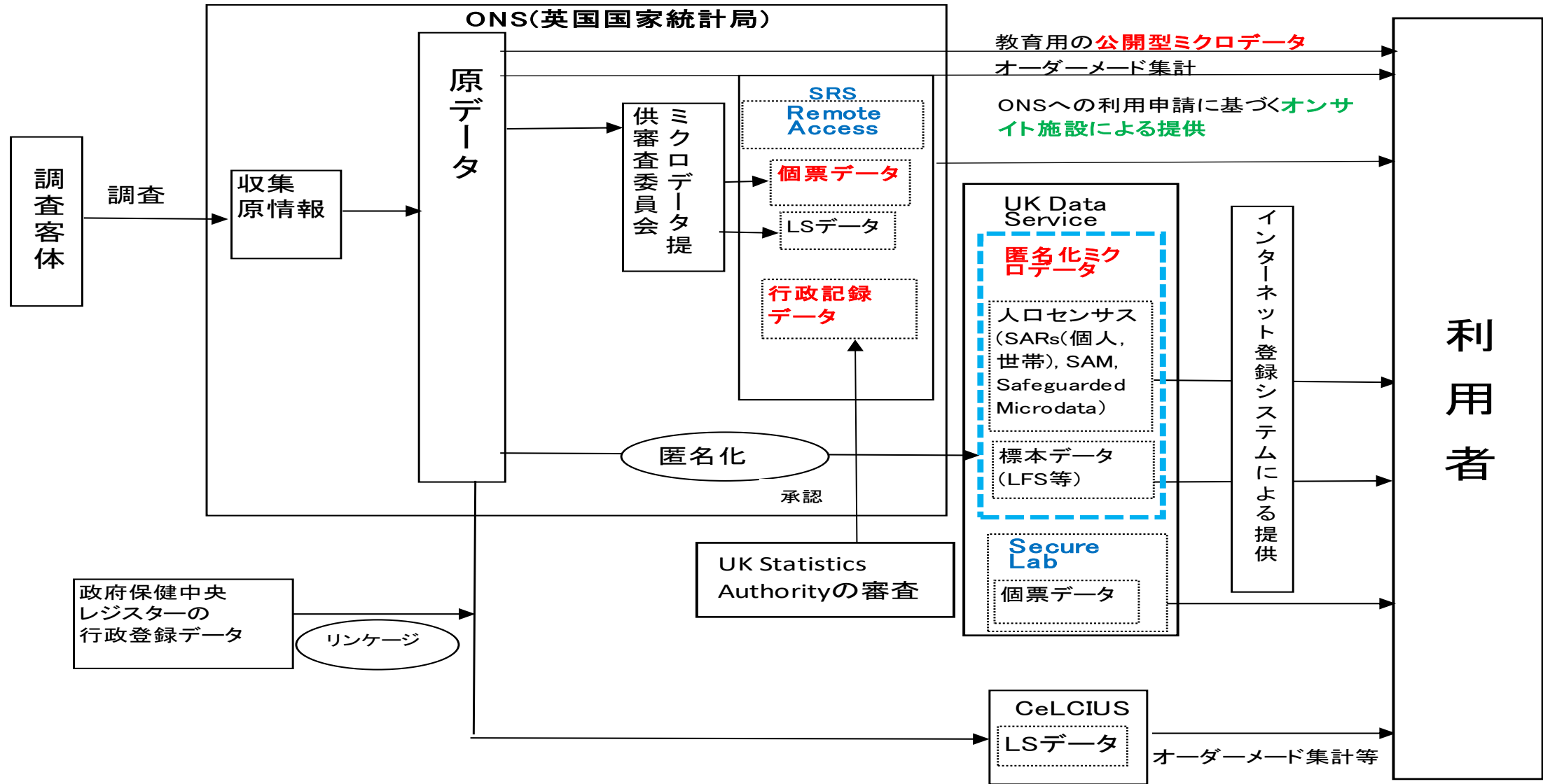
出所 伊藤伸介(2020)「諸外国における公的統計と行政記録データの二次利用に関する展開方向」『経済学論纂(中央大学)』第61巻第2号, 図1を一部修正

# 表1 海外の主な統計作成部局におけるマイクロデータの提供形態

データの種類/提供形態 各国の統計作成部局	個票データ(非識別データ)の オンライン施設による提供	個票データ(非識別データ)の 磁気媒体による提供	個票データ(非識別データ)の リモートアクセスによる提供	プログラム送付型のリモートエグ ゼキューションによる提供	オンデマンドシステムによる 提供	匿名化マイクロデータの提供	一般公開型マイクロデータに よる提供
Eurostat	○				●	○	○
イギリス国家統計局	○		○		●	○(UKDSから提供)	○
ドイツ連邦統計局	○			○	○	○	○
フランスINSEE			○			○	○
オランダ統計局	○		○	△	○	○	○
デンマーク統計局			○		○		
フィンランド統計局	△		○			○	
アメリカセンサス局	○				○		○
カナダ統計局	○			○	○		○
オーストラリア統計局	○		○	△	○	○	
ノルウェー統計局	○	○		○			○(NSDから提供)
総務省統計局	○	○				○	○

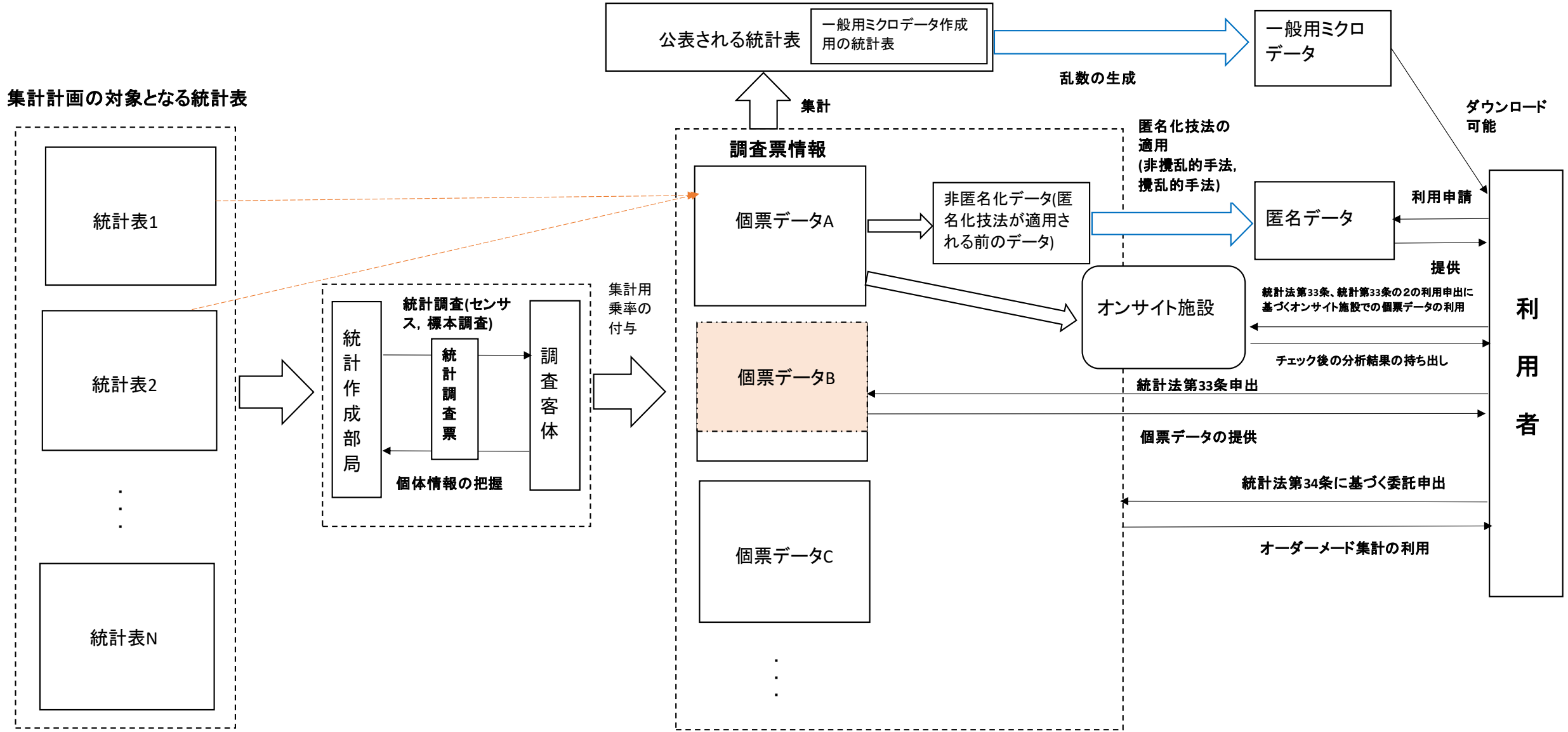
出所 伊藤伸介(2020)「諸外国における公的統計と行政記録データの二次利用に関する展開方向」『経済学論纂(中央大学)』第61巻第2号, 表1を一部修正

図2 イギリスにおけるマイクロデータの提供形態に関する概略図



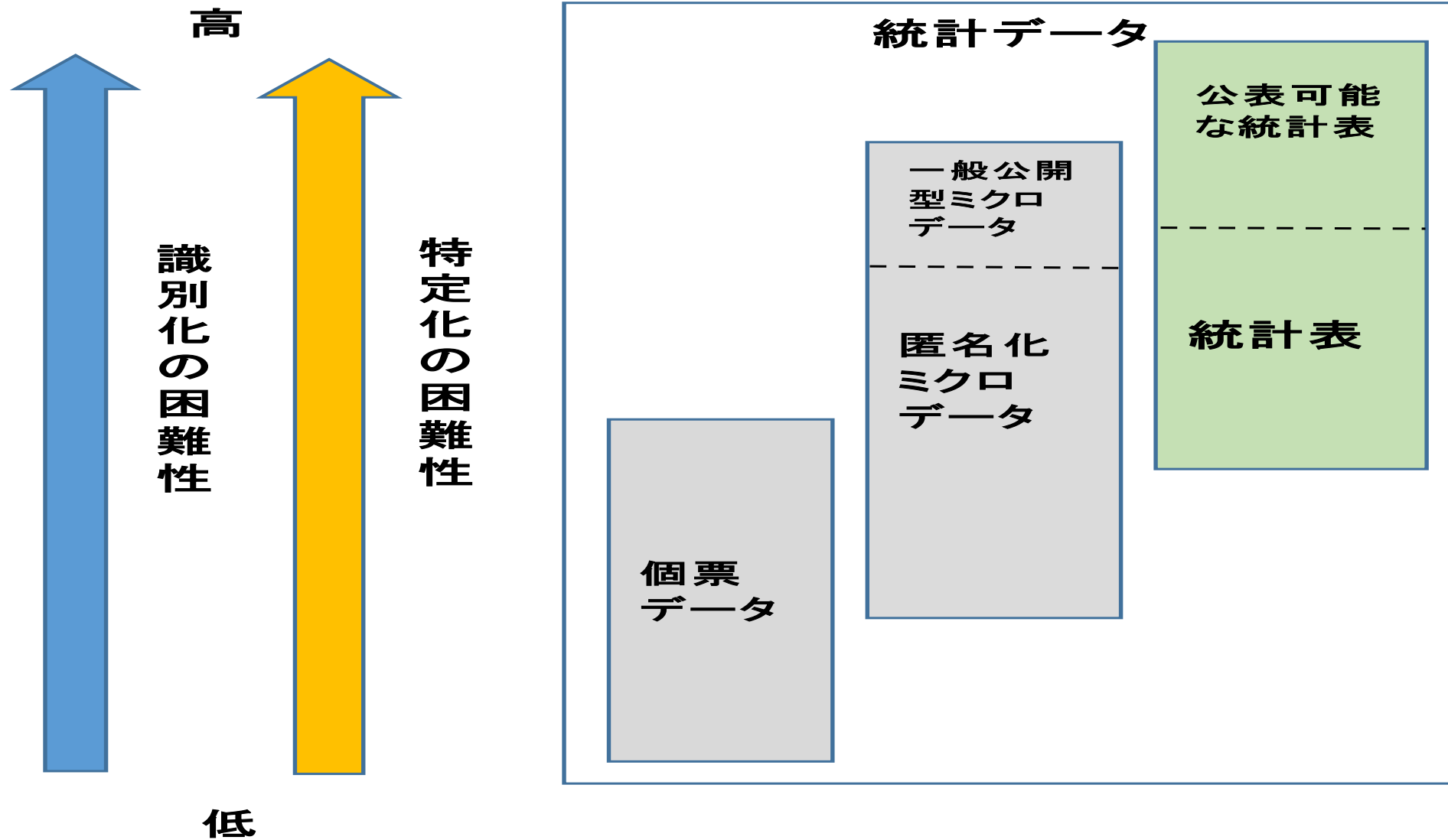
出所 伊藤伸介(2020)「諸外国における公的統計と行政記録データの二次利用に関する展開方向」『経済学論纂(中央大学)』第61巻第2号, 図2を一部修正

# 図3 わが国の公的統計マイクロデータの作成・提供についての概略図



出所 伊藤伸介(2018)「公的統計マイクロデータの利活用における匿名化措置のあり方について」『日本統計学会誌』47 巻2号,図3を一部修正

図4 統計データにおける位置づけ



出所 伊藤伸介(2015)「政府統計データにおける匿名化についてーパーソナルデータの利活用における基盤整備との関連を中心にー」, 『中央大学経済研究所年報』第46号, 図5-4を一部修正